

令和 6年度 学校関係者評価報告書

令和7年7月31日

学校名：あいち造形デザイン専門学校

1 学校目標

<ul style="list-style-type: none">・職員の意識、行動のさらなる活性化・社会貢献のための新たな事業の検討・国際化の取り組み・広報力の強化・経営の効率化・目標、プロセスの見える化
学校目標に対する評価・意見
<ul style="list-style-type: none">・世の中の動きをよく理解されており、話し合いがされている印象である。・各項目の具体的な目標に対して、適正に評価されていて問題ないと考えますので、取り組みを続けていただきたい。・学生の経験が幅広くなるイベント等の参加が増えることがうれしい。・資料を見て、就職内定率の高さや、資格取得に向けたサポートなど、学生への手厚い支援がとても伝わった。

2 学校自己評価報告書について

学校自己評価報告書基準	学校自己評価報告書についての評価点の平均		
	自己評価の結果が適切か	改善に向けた取組みが適切か	今後の改善方策が適切か
基準 1 (教育理念・目的)	4.0	3.5	3.8
基準 2 (学校運営)	4.0	3.8	4.0
基準 3 (教育活動)	4.0	3.8	3.8
基準 4 (教育成果)	4.0	3.8	3.8
基準 5 (学生支援)	4.0	3.5	3.5
基準 6 (教育環境)	3.8	3.3	3.5
基準 7 (学生の受け入れと募集)	3.8	3.5	3.5
基準 8 (財務)	4.0	4.0	4.0
基準 9 (法令等の遵守)	4.0	4.0	4.0
基準 10 (社会貢献・地域貢献)	4.0	3.3	3.3
基準 11 (国際交流)	3.8	3.3	3.3

3 今後の改善意見

<ul style="list-style-type: none">・改善の方策で、良いことが書かれているが、言い切れていないところが歯がゆい。・現状の取り組みで十分に学生が支えられると感じた。・学校関係者全員が時代の変化とともに変わっていく必要がある。

4 今後の具体的な改善方策

<ul style="list-style-type: none">・商店街も苦しいが、お互いにWin-Winになるよう商学連携していけることを望む。・柔軟な発想や気づき・ひらめきを重視し、アイデアの引き出しを多く持てるような指導にもさらに注力していただきたい。
--